

高等研究教育院

# アドバンスト・リベラルアーツ科目群(ALA科目群)について

所属研究科で身につけた専門性を社会の現場でより活かせるように、大学院生に相応しい基盤的な能力を、専門性とは別の視点から身につけることができるよう設計した科目の集まりです。すなわち、本科目群は、未来の社会の諸課題に対して、普遍的な見方から全体像を捉える能力（俯瞰力）、複数の専門知を組み合わせながらアプローチできる能力（総合力）、未来の社会を読み解く視座（創造力）、良心を支柱に未来の社会のあり方を模索する能力（提案力）を意識的に身にまとい、諸問題に対して「専門外の補助線」を引き、本質を捉え新たな課題を探り、常に挑戦する姿勢の涵養を目的とするものです。

ALA 科目群では、小人数クラスによる密接な指導を基とした知識や精神性の伝達を行います。担当教員と大学院生が議論によって切磋琢磨する授業は、まさにリベラルアーツの原点と言えます。様々な学問的背景を持つ教員、学生、社会人が共修する環境で、是非、専門的知識と専門外の知識を組み合わせ、同志社大学の学生らしい、複眼的な視野を獲得して欲しいと考えています。詳細は、ホームページに掲載の内容をご確認ください。



アドバンスト・リベラルアーツ科目群		
グローバル・リソース・マネジメント (GRM) コース	「次の環境」協創コース	Comm 5.0 – AI・データサイエンス副専攻プログラム
<ul style="list-style-type: none"> <li>・困難を克服するための「知恵」の獲得</li> <li>・大学院レベルの高度なリテラシーの獲得</li> <li>・専門分野の壁を越え、英語で学ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然科学と人文社会科学の融合</li> <li>・「大学」と「企業」の壁を越えた社会人との共修</li> <li>・社会実装を見据えたイノベーションの具現化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Society 5.0における新たなCommunicationとCommunityの在り方を考察する</li> <li>・先端的情報工学技術の活用を学ぶ</li> <li>・社会と連携した研究活動の実践</li> </ul>
2025年度生は次ページ以降を確認してください。その他の年度生は、ホームページに掲載の内容を確認してください。	ホームページに掲載の内容を確認してください。	ホームページに掲載の内容を確認してください。

# 人材養成に関する目的、教育上の目的

## I. グローバル・リソース・マネジメント(GRM)コースとは

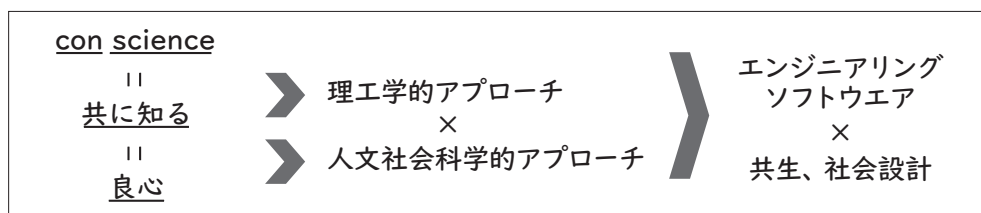
GRM コースは博士前期課程・後期課程所属の全大学院生を対象としたアドバンスト・リベラルアーツ科目群の一部です。多様なバックグラウンドを持つ大学院生が専門分野や国籍の区別なく、英語で共修する点が大きな特徴です。科目等履修生である社会人と共修できる環境もあります。

「リソース」を天然資源に限らず、人的資源・社会関連資本を含め広く定義し、それらの「リソース」を適切かつ公正に管理・運用することにより、共通リソースとしてのインフラストラクチャーを持続可能な発展と人々の平和と安寧のために構築・改善していくことをその本質に据えています。

不確実性の高い現代においては、ポジティブな発想で描く未来もありますが、困難な状況を克服してこそ見える未来もあります。世界が向き合う、社会を一変させるような困難から、私たちが学ぶべきことは実に多くあることでしょう。困難に直面した際、それを避けずに思考を巡らせ、他者と共に克服するための「知恵」に加え、自身の専門分野外の基礎的な知識や「大学院レベルの高度なリテラシー」を身に付けることができるコースです。

### 1. 人材養成目的

GRMコースでは、科学を実地に応用し、人間の生活に役立てることを目的とする技術を有するに留まらず、科学と科学、科学と技術、技術と技術を掛け合わせる「知恵」と人に寄り添う「良心」を有する人材、すなわち「Con エンジニア、イノベーター」を養成します。ここでいう技術には、人間関係構築、組織プロジェクト運営にかかる実践スキルを含みます。



### 2. カリキュラム・ポリシー

「学習計画を自分で設計すること」を基本とします。

必修科目にはオンサイト実習科目が含まれます。オンサイト実習により、「現地の実情と課題」に触れ、実践的な問題解決のための提案をグループで検討・策定します。習得すべき知識や開発すべき能力、必要な視点を認識し、以後の学習計画を自ら設計するための経験を得るために、できるだけ早期に履修することを推奨します。

選択科目では文理の区別なく、課題解決に必要な分野横断的な知識や視点を幅広く学びます。得意な分野を学び更に伸ばさせることも、不足している分野の学習を深めることも可能です。

## II. GRMコースの履修

### 1. 履修資格

博士課程の前期課程・後期課程に所属する全大学院生に履修資格がありますが、修得した単位の取扱いは、研究科毎に異なります。多くの研究科で課程修了に必要な単位数に算入されますが、算入の可否、算入単位の上限等は、所属する研究科の履修要項で確認し、履修計画を立ててください。

### 2. 履修手続

本コースは、1科目から履修が可能です。所定の履修科目登録期間に DUET で登録してください。

なお、「On-site Group Work」はオンサイト実習を伴うため10名程度の定員とし、登録者が多い場合には選考を行います。選考により履修できなくなった場合には、同時履修が必要な「On-site Group Work Introduction」と併せて、登録を削除することになります。

---

### Ⅲ. GRMコースの修了

#### 1. 修了要件

必修科目6単位を含む10単位の修得が必要です。

#### 2. 修了に必要な期間

本コースは1年間での修了が可能です。また複数年かけて修了することも可能です。

博士前期課程・後期課程のいつからでも履修を開始できます。

#### 3. 修了判定

GRM科目履修者にはコース修了の希望を調査し、修了希望者を対象にコース修了を判定します。コース修了可能者には、学修歴のデジタル証明であるオープンバッジの発行について案内します。

## IV.2025年度 開講科目一覧

選択 / 必修	科目コード	クラス	科目名	担当者	単位	学期	校地
必修	35650600	000	On-site Group Work Preparation	大西 有子	2	春(集中)	今出川
	35650601	000	On-site Group Work	大西 有子	2	春(集中)	今出川
	35650651	000	Seminar for Advanced Liberal Arts	大西 有子 内藤 正典	2	秋(集中)	今出川
選択	35650611	000	Resource Management for Coexistence and Cultural Diversity	小山田英治 稲葉 稔 長岡 直人 千田 二郎 八木 匡 濱 真一郎 大西 有子	2	春	オンライン
	35650621	000	Mathematics and Physics as Liberal Arts	Camille-faith PASCUA ROMERO	2	春	オンライン
	35650622	000	Infrastructure Design for Human Communities	Camille-faith PASCUA ROMERO	2	秋	オンライン
	35650623	000	Environmental Earth Science as Liberal Arts	大西 有子	2	秋(集中)	今出川
	35650624	000	Global Resource Management: Interdisciplinary Approach 1 -Climate Change-	大西 有子	2	春(集中)	オンライン
	35650634	000	Global Resource Management: Interdisciplinary Approach 2 -Cocreation and Transdisciplinarity-	大西 有子	2	秋(集中)	オンライン
	35650625	000	Global Resource Management and Sustainable Development Goals 1	大西 有子	2	春	今出川
	35650635	000	Global Resource Management and Sustainable Development Goals 2	大西 有子	2	秋	今出川
	35650631	000	Global Resource Management and International Relations	Seifudein ADEM	2	春	オンライン
	35650632	000	Research Methods of Social Sciences	Seifudein ADEM	2	秋	オンライン
	35650633	000	Global Society in the Modern World	小山田英治	2	秋(集中)	今出川
	35650641	000	GRM Topics 1 -Natural Hazards and Disaster Management-	松川 杏寧	2	春(集中)	今出川
	35650642	000	GRM Topics 2 -Topics in Mathematics for Information and Data Sciences-	徳山 豪	2	春(集中)	今出川
	35650643	000	Capacity Development for Coexistence and Cooperative Works	上田 光明	2	春(集中)	今出川
	35650644	000	Introductory Laboratory of Infrastructures	池田 陽紀	2	春	京田辺

- ・全科目とも配当年次は「M1～」です。
- ・授業は英語で行われますが、履修生の語学力を考慮して、部分的に日本語で行われることもあります。
- ・履修生の通学校地のバランス等により校地を変更する可能性があります。
- ・集中講義以外の教室で行われる科目について、オンデマンド配信の授業（1週目の DO Week 等）の有無はシラバスで確認してください。配信授業がない場合は科目担当者が別途、日程を設定します。
- ・「On-site Group Work」は「On-site Group Work Introduction」と同時履修が必要です。
- ・「Introductory Laboratory of Infrastructures」は実習科目のため週4時間。その他の科目は週2時間です。